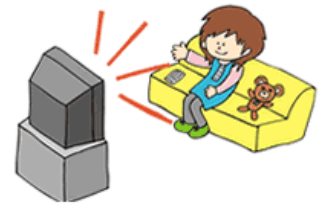
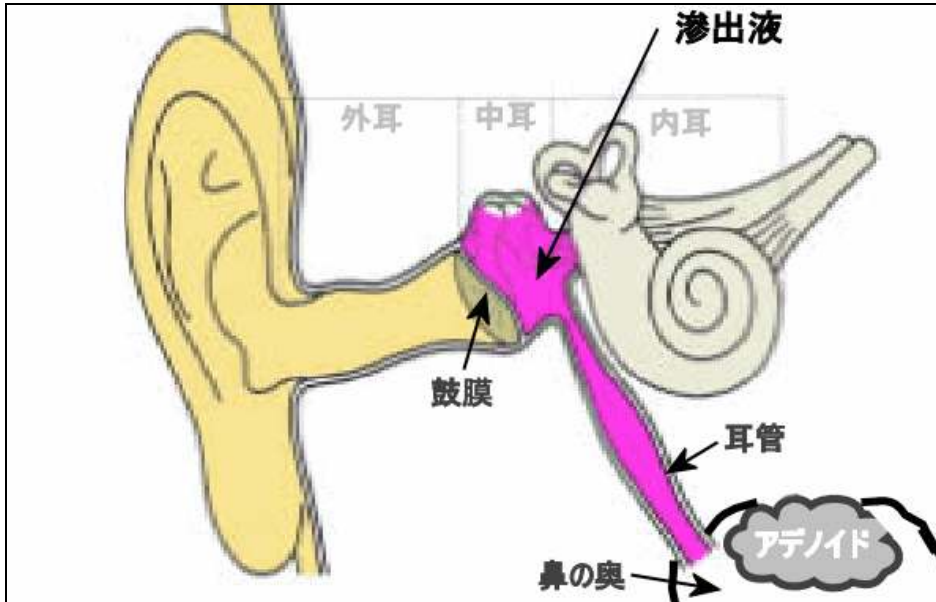


渗出性中耳炎

とは、5才以下の子供に多く見られる耳の病気で、本来空気がたまっているべき「中耳」(鼓膜の奥の空洞)に、液体(滲出液)がたまった状態をいいます。

この液体は外(耳の穴)から入ってものではなく、中耳の炎症によってしみ出てきたものです。

お風呂やシャワーで耳に水が入ったわけではありません。



【見逃されやすい】

滲出液がたまると聴力が悪くなるので、

- テレビの音が大きい
- 呼びかけに応じない

などの症状が起こりますが、痛みがないので、なかなか気付かれないことがよくあります。



【治るのに時間がかかる】

滲出性中耳炎は症状も軽微で、自然に治ることもありますが、中には「癒着性中耳炎」や「真珠腫性中耳炎」に移行して手術が必要になる例もあります。

また、滲出性中耳炎が完治していないと、何度も急性中耳炎を繰り返す難治化したり、言葉の発音が遅れたり、耳の骨の発育が遅れて、大人になっても中耳炎を繰り返す耳(慢性中耳炎)になってしまうことがあります。

完治するまで早くて2週間、長くかかる場合には6ヶ月くらいかかる場合もありますので、根気よく治療を続けることが大切です。

【原因】

- ① 急性中耳炎などの強い炎症が起きた後
- ② アデノイド（鼻の奥にある扁桃腺の一種）が大きい
- ③ はなすすり
- ④ アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎で鼻水が長い間出ている

が主な原因です。

成人にも時々見られますが、大人では上咽頭腫瘍が原因になっていることもありますので、鼻腔からの内視鏡検査が必要です。

【治療】

- ① 保存的治療：
 - (ア) 耳管通気（鼻からゴム球で空気を通す）
 - (イ) 鼻の処置、ネブライザー(吸入)
- ② 薬：
 - (ア) 去痰剤(ムコダイン)
 - (イ) マクロライド系抗生剤(クラリシッド)
 - (ウ) 漢方薬など
- ③ 外科的治療：
 - (ア) 鼓膜切開術
 - (イ) 鼓膜換気チューブ挿入術



などがあります。

当院では、次のページにあるとおり、まず①、②の方法を3-6ヶ月続けてみて、効果がなければ③を検討するようにしています。

はじめの1週間



症状：耳がつままった感じ、アオバナ
治療：強めの抗生物質を1週間くらい内服し
ます。
できれば頻回に通院してもらい、鼻をきれいに
します

はなをかむ習慣をつけ
るようになると治りが
よくなります



2週間~2ヶ月目

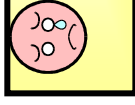
症状：だんだん鼻水の色が透明に、少なくなっ
てきます。
鼻がまずきれいになってから、耳は少し遅れて
よくなってきます。
治療：マクロライド系という弱い抗生物質を続
けてのんでももらいます。週1,2回通院して耳管
通気などを行います。



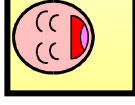
この間の通院が長くなりますので、途中でリタイ
アしないように根気よく続けましょう。
都合で来れなくなっても、怒ったりしませんの
で、放置せず都合のよい時にまた来院してくださ
い。

3-6ヶ月目

鼓膜換気チューブを入れる方法を検討します。
4, 5歳以上であれば、当院で局所麻酔下にてでき
る場合が多いですが、怖がる場合は全身麻酔に
なります。



滲出液がなくならなかった場合



滲出液がなくなった場合

一旦終了です。
ただ、再発しやすいので、鼻水が1週間以上続い
たときは、なるべく耳鼻科で耳もみてもらうよう
にしましょう。